

ピル

9月より日本でやっとピル(女性のがむ避妊薬)が発売されました。同じ成分の薬は治療目的で使われておりましたが、避妊目的では成分が濃すぎて常用できませんでした。今回は成分の女性ホルモンを避妊に必要最少限量にしたため健康な人なら長期に渡って使用しても問題は起こらないようにしてあります。

だからといって、薬りですので注意が必要なのは当然で次のような方は特に注意が必要です。専門の医師に相談してからご使用ください。・40歳以上・乳癌の家系・喫煙者・肥満・血栓症家系・高血圧や糖尿・肝障害・心臓病・腎臓障害・てんかん・ポルヒリン症・テタニー等

また、大丈夫だといわれ服用してしばらくは、軽い吐き気や頭痛、乳房のはりなどがある場合もありますが飲み続けるうちに消えるのが普通です。

ピルは体内のホルモンを調節することで避妊効果を出すのです。毎日きちんと服用することが必要です。のみ忘れが妊娠に繋がるのはやもおう得ません。

また、ピルは医師の診断のうえ処方せんにより薬局で求めることとなりますので専門医にご相談ください。